令和3年度いずみ中央地域ケアプラザPDCAシート_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

担当エリアは住民主体の地域福祉活動が活発で、地域の福祉拠点である常設サロン「いこいの家」があります。また、住民間の支えあいの仕組み「ふれあいヘルプ」が実施されている等、泉区内でも先駆的な取組を実施している地域です。それ以外にも、9の各自治会町内会単位で高齢者サロンがあり、体操教室も13団体ある等、地域活動も盛んです。様々なお祭りやイベントも活発に実施されており、連合や地区社協・民児協が連携しながら積極的に福祉に取り組んでいる地域でもあります。しかし、コロナの影響もありサロン活動の停止・シニアクラブの解散、商店の閉店なども見られております。今年度は地域活動再開に向けたサポートや、ケアプラザが20周年を迎えることから、改めて地域ケアプラザの機能周知やコロナ禍に対応した介護予防・認知症予防(啓発)に向けた取り組み、新たに出来た遊歩道を歩くウォーキング、スマホやZOOMといったICTの啓発等、新たな交流を生み出す事業に力を入れたいと思います。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	一具体的な取組内容一
•		地域活動(高齢者向けサロン・体操教室等)の再開に向けた情報提供を区社協(地区担当)とも連携しながら実施。コロナ禍に対応した地域活動の在り方を提案致します。また引き続き再開している地域活動に積極的に参加し、情報提供に努めます。
•		包括エリアが変更となり、新たにエリアに加入した町内会(中和泉、和泉中央南ハイツ、台谷戸)にむけて、 地域ケアプラザの役割周知や地域活動支援について話をする機会を設けていただくことを目指します。
•		スマートフォンやZOOM等、ICTの活用・啓発を目的とした事業を実施し、新たな交流の場・手段の拡大を目指します。 す。 また介護予防・認知症予防(啓発)を目的とした事業開催においても、ZOOM等の活用を検討し会場に来なくても 参加できる形での開催を目指します。
	•	エリア内の教育機関(小中学校、保育園、幼稚園等)や新たに出来た「みんなの絵本のおうち」とも連携し、 コロナ禍にも対応した交流の形を考え実行していきます。
	•	当ケアプラザオリジナルの「見える化シートや」「和泉中央連合自治会見える化マップ」の更新等、担当エリアの 地域資源や相談状況等を可視化します。可視化した情報を基に地域アセスメントを行い、必要な支援等を6職種で 検討し実行します。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

- ・地域の会議やイベントに参加した際、地域活動の状況把握及び情報提供を行いました。
- ・新たに包括エリアに加入した町内会の方々に向けて、ケアプラザの役割周知等に努めました。その中の町内会ではホームページにケアプラザの事業や役割を周知していただけるようになりました。
- ・会議や講座においてZOOM等ICTの技術を活用しました。またスマートフォンの使用方法について学ぶ講座を専門学校の学生やボランティアの方々の力を借りて開催。アンケートにおいて、継続して実施してほしいという声をいただいており、継続しての開催出来るよう準備を進めました。
- ・小学校の福祉教育に協力し、地域包括ケアの構築及び啓発に向けた取り組みを進めました。
- ・開所20周年を記念し、健康増進・介護予防を目的とした事業「いずみ中央チャレンジウィーク」を開催。開催期間(1週間) 内で延べ200名の方が参加しました。
- ・地域資源や相談状況を「見える化」し、必要な支援について検討を進めました。

□ 区からのコメント

- ・開所20周年記念イベント「いずみ中央チャレンジウィーク」において、ducksメンバーのハマトレマスターとしてのボランティア活動の機会を作るなど、担い手活動の活性化への積極的な取組が認められます。今後も様々なイベント・事業の中での機会の創出に努めてください。また、スマホ講座も積極的に開催しており、主に高齢者へのスマホ入門講座について、地域ケアプラザとしての役割に期待しています。
- ・今年度も地域課題を可視化し、ニーズに合った活動を展開するなど工夫して取組を推進することができました。先進的な取組である和泉小学校とのプロジェクトは3年目を迎え着実に成果を上げており、泉区アクションプランにも掲載されています。今後もケアプラザ内でのチームワークを活かし関係機関、団体と一緒に様々な取組を推進してください。期待しています。
- ・初めてオンラインを活用した講座を開催するなど、コロナ禍における柔軟な対応が実施できています。また、サポーター 養成講座も実施できていますので、新規サポーターの方の活動支援をお願いします。また、「医療機関・調剤薬局情報ガイ ド」の取りまとめやインフォーマルサービスの情報発信、担当者会議出席など、支援機関の関係構築を意識した活動が行 えました。引き続き、支援者との繋ぎや相互連携を意識した取組をお願いします。

令和3年度いずみ中央地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

- 43		
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	は、ハートページや資料を用いて利用者が自己決定できるように支援します。 ・デイサービス利用時は見学をお勧めしています。	 ・令和3年度も、日頃から「ヒヤリ・ハット」の記入を徹底 し、事故にならないように留意します。 ・事故が起きてしまった時は、その日のうちに原因を究明・分析、対応策を検討し、職員全体に周知します。 ・法人の個人情報保護規定に従い、個人情報の取り扱いに細心の注意を払います。
実績	・居宅介護支援事業所新規依頼表を使い、公正・中立性を確保しました。 ・ハートページ他資料を用いて自己決定を支援しました。	・職員全員、事故防止に注意して業務を行うことができました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援に則した個別性のあるプラン作成に取り組 みます。介護予防給付等事業を適正に実施します。	法令遵守し、公正中立な立場から支援します。 お客様個別の生活課題を把握し、専門的な見地から 向上性のあるプランを作成します。
料金		
職員体制	管理者(常勤兼務)1名 社会福祉士(常勤)2名 保健師(常勤)1名 主任ケアマネジャー(常勤)1名 予防プランナー 1名	・常勤専従3名 管理者(常勤兼務)1名
契約者数	192	110

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標	お客様毎に、自立支援の立場から心 身の状況ニーズの把握をし、可能な限 り居宅で自立した生活が出来るように 支援します。	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援します。	
	【実施日数】 (月)~(土)まで週6日	【実施日数】 (月)~(土)まで週6日	【実施日数】
	【提供時間】通所介護 9:45~16:50 第1号通所介護 9:45~15:30	【提供時間】 9:45~16:50	【提供時間】
体制	【定員】 39名【実施日数】	【定員】 12名	【定員】
利用料金	食費 750円 行事食(食費との差	食費 750円 行事食(食費との差	
	額分) 通常外レクレーション費 実費	額分) 通常外レクレーション費 実費	
職員体制	生活相談員 4名 看護師 7名 厨房 6名 介護スタッフ 25名 ドライバー 6名	生活相談員 4名 看護師 7名 厨房 6名 介護スタッフ 25名 ドライバー 6名	
	【延べ利用者数】9074	【延べ利用者数】1441	【延べ利用者数】
者数等	【契約者数】101	【契約者数】15	【契約者数】

いずみ中央地域ケアプラザ

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							6 ¥+₋7		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
1	ラジオ体操	平成18年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	地域の方に、外出(運動)の機会、交流の 場を提供する	1:高齢者	2,3,4,5	毎週日曜(第二を除く)にケアプラザロータ リーにてラジオ体操第一、第二を実施	41	822
2	ういずみー (在宅重度重複障害児親の会)	平成21年度	_1∶地域活動交 ∵流事業	1:優先的に取り 組み	障害児に新たな出会いの場、生活経験を 拡大できる場を提供。 保護者同士の交流・情報交換。	2:障害児• 者	2	在宅重度重複障害児とその家族が集まり、交流・情報交換・ボランティアにお手伝い頂きイベントを行ってきた。年に3回程度実施予定。今年度はZOOMにて開催予定。	3	19
3	介護者のつどい	平成17年度	2:地域包括支 援センター運営 事業		在宅で介護されている方、介護が終わった 方、介護に興味のある方などが参加し、介 護の悩みや情報交換をする場を提供す る。	1:高齢者	5	介護されている方が、それぞれの介護の 状況について話す。必要時、介護に関する 情報提供をする。偶数月第4木曜日 年6 回実施予定。	5	3
4	男性のためのアクティブLife講座	平成28年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り 組み	シニア男性の交流を通じての介護予防・認知症予防を目指す。	1:高齢者	1	ウォーキングや座学を実施。今年度は区 内のコロナの感染状況等を見ながら、開 催を検討していく。	2	13
5	スマートフォン入門講座	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるね らい	スマートフォンの機能の基礎を学ぶことで、離れていながらも緩やかな交流を目指す。	1:高齢者	1	スマートフォンの基本操作方法を学ぶ	2	33
6	いずみ中央 川柳のつどい	令和2年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるねらい	川柳を作成し、脳の活性化を目指す。	1:高齢者	1	川柳を投稿いただき、月に一度を目安に 投稿をまとめたチラシを発行。また今年度 は皆で集まって、川柳を作る機会も設ける 予定。4	8	45

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

				'			従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
7	飛行船いずみ	平成19年度	_1∶地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	障害児・者への余暇支援 地域ボランティアとの交流の場の提供	2:障害児・ 者		通年実施予定。運動やゲーム等レクリ エーションを行う。	9	49
8	かがやき健康体操 男性教室	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	多くの体操教室は、女性がほぼ10割近い参加割合の為、高齢男性が入っていけない雰囲気があり継続が困難なケースが目立っていた。男性のみに特化した体操教室とし、継続した参加ができることを目的とする。	1:高齢者		ストレッチ、筋トレ、脳トレ、口腔体操など 介護予防に必要な運動をバランスよく行 う。 第2,4土曜日実施。(7,8月は休み)	20	153
9	サロンドレミ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営 事業	1:優先的に取り組み	音楽療法士による、専門的知識により、認知機能・口腔機能維持・向上。回想法を取り入れた記憶力想起。意欲の向上や音楽による感覚刺激等で総合的な介護予防を目標とする。	1:高齢者		昨年度はコロナ禍であり中止していたが、 令和3年6月からプログラムを大量の呼気 が出ないよう工夫をしたものに変更し再 開。第3日曜日実施。(8月休み)	9	132
10	ノルディックウォーキング	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ノルディックウォーキングを通じて、姿勢の維持・上肢・下肢の筋力向上を図る。ノルディックウォーキング仲間を作ることで活動範囲を広げ、生活上の楽しみを増やすことを目的とする。	1:高齢者		体操ボランティアによる指導の下、1.5時間 ほどいずみ中央付近をウォーキングする。 第2木曜日実施。(8、1月休み)	6	53
11	GOGO健康栄養教室	平成18年度	2:地域包括支援センター運営 事業	1:優先的に取り組み	高齢者の低栄養を予防するための食事とは、バランスよく食べるということは何かを理解し、普段の食生活に生かすことを目的とする。	1:高齢者		低栄養、生活習慣病予防、免疫カアップ の食事の摂り方の講義のあと、メニューを 参加者で考える。 令和3年6月17日、24日実施。	2	23
12	いずみ中央チャレンジウィーク 体力測定会	令和3年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、体力測定会開催し、自分自身の体力を知り、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		身長、体重、、BMI、握力、長座体前屈、開 眼片足立ち、椅子立ち上がりテスト、フレイ ルチェック等を実施し、結果をフィードバッ クし、介護予防への取り組みのきっかけと する。令和3年11月29日、12月3日	2	18

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
13	いずみ中央チャレンジウィーク 免疫カアップ講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、免疫力アップ教室を開催し、感染症に負けないよう免疫力を高める方法について学び、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。講師はヤクルトの職員の方に依頼し、地域企業との連携を図る。	1:高齢者		湘南ヤクルト販売(株)職員による「おなか元気教室」と手洗いチェッカーを使用した手洗いチェックを行い、感染症に負けない身体づくりについて学ぶ。令和3年11月30日	1	8
14	いずみ中央チャレンジウィーク健康測定会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、健康測定会開催し、自分自身の健康状態を知り、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。また、地域の薬剤師会に依頼し、連携を強化する。	1:高齢者		泉区薬剤師会所属の薬剤師による骨密度 測定、血管年齢、ストレスチェックを実施。 結果をフィードバックし、自身の健康管理 に生かす。 令和3年12月2日	1	19
15	いずみ中央チャレンジウィーク 初めてのノルディックウォーキ ング	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、ノルディックウォーキング体験会を開催し、自分自身の体力を知り、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。今後、普及啓発事業で行っているノルディックウォーキングクラブへの参加に繋げる。	1:高齢者		ノルディックウォーキング初心者を対象としたウォーキング体験会。ノルディックポールの使い方、正しい歩行の方法等レクチャー後、1時間ほど和泉川沿いをウォーキング。令和3年12月5日	1	9
16	いずみ中央チャレンジウィーク ラジオ体操講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、最もなじみのあるラジオ体操、みんなの体操の正しいやり方を知り、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		ラジオ体操指導士の方から、正しいラジオ体操、テレビ体操の仕方を学ぶ。自宅での体操に生かし、自ら介護予防に取り組む。令和3年12月3日	1	12

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

				,		,	۲¥.4 7		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質			従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
17	いずみ中央チャレンジウィーク ハマトレ体験会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、ハマトレ体験会を開催し、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		ducksハマトレマスターの皆さんに講師を 依頼。自ら介護予防に取り組めるよう、ハマトレを学び自宅での体操に生かす。 令和3年11月30日、12月2日、12月4日	3	12
18	いずみ中央いきいき健康教室 (認知症予防スリーA)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み 	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、特に高齢者にとって、長期にわたる不活発な状態は、体力、気力の低下、認知機能の低下等により、要介護状態に陥ることが懸念される。スリーAの認知症予防レクの講座を開催し、認知症予防について学ぶ機会の提供と、活動への参加のきっかけ作りとしていく。	1:高齢者		スリーAの認知症予防レクを行い、認知症 予防について学び、レクに参加し他者との 交流の機会を設ける。 令和4年3月14日開催。	1	3
19	ケアプラザ自習室	令和3年度	1:地域活動交 流事業			4:子ども・青 少年		8月の毎週月曜(8/2,9,16,23)、および新学期開始直前の8/24,25に実施。午前、午後の二部制でケアプラザの貸室を自習スペースとして開放。	6	3
20	茶ろんいずみ	平成15年原	1 : 地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	高齢者の閉じこもり防止と交流の場の提供 供	1:高齢者		音楽に合わせた体操で始まる。第1(水) 書道・第3(水)手芸・第4(水)折り紙の趣 味の活動	14	66

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がなる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
21	いずみ中央チャレンジウィーク アロマワックス作り	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域住民、地域活動自体が停滞している状況にある。特に高齢者にとっては、体力、気力の低下から要介護状態に陥ることが懸念される。緊急事態宣言も開け、地域ケアプラザとしてアフターコロナの今、地域に向けて何ができるか『チャレンジ』することで、地域住民、地域活動を活性化させるきっかけ作りと、開所20周年を迎えるいずみ中央地域ケアプラザの周知を目的として開催する。	5:地域	地域作業所代表を講師とし、アロマワック ス作りをする。活動を通し、ケアプラザの機 能、役割の周知を行う。12/5(日)開催		1	14
22	みんなで遊ぼう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	コロナ禍で行き場を失った子育て世代へ、 外出の機会、場の提供をすることにより、 地域の方に子育て支援への関心をもって いただく	5:地域		体験型イベントと情報コーナーを設け、外出の機会、場を提供する。11/10(水)開催	1	7
23	中和田小学校VERYスマイルプロジェクト	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	中和田小学校6年4組の生徒たちが、コロナで人とのかかわりが減り、地域の笑顔が少なくなったと感じたところから、クラスで地域の人を笑顔であふれさせようというねらい。	5:地域		運動会で披露した旗の演技・自分たちで作った動画鑑賞・泉区音頭を皆で踊る。 12/7(火)開催	1	42
24	スマートフォン入門講座② LINE&防災アプリの使い方	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り 組み	スマホにおいて使用頻度の多いLINEと防 災アプリの使い方を詳しく学び、	1:高齢者		ヒューマンアカデミー横浜校の生徒を講師に迎え、LINEと防災アプリの使い方を学ぶ。11/18(木)開催	1	20
25	絵本のおうち シニアデー スマホ相談会	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるね らい	絵本のおうちをシニアの方にも来ていただくべく、現在関心の高いスマホの使い方を 学ぶ場を作り、気軽によっていただく。	1:高齢者		スタッフの方が講師となり、スマホの使い 方についてレクチャーしていく。	4	12

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							<i>₩</i> + 7		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	だたる 主な 対象者 対象者 (複数選択 可)		事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
26	秋のお散歩ウォーキング	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り組み		5:地域		理学療法士を講師として、町にある健康遊具の使い方などを学ぶ。距離を短めに設定し、参加のハードルを低くしたウォーキング。10/30(土)開催	1	23
27	春のお散歩ウォーキング	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り 組み		1:高齢者		理学療法士を講師として、町にある健康遊具の使い方などを学ぶ。距離を短めに設定し、参加のハードルを低くしたウォーキング。3/19(土)開催	1	25
28	いずみスマホよろず相談所	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り 組み	スマホの使用方法についての疑問点をボランティアの方がレクチャーし、解消する。 新たなコミュニケーションツールとしてのスマホの使用方法をボランティアの方々の力を借りて学んでいただく。	1:高齢者		スマホボランティアの方が講師となり、スマホ使用における疑問点を解消する。 11/3(水)、1/22、2/26、3/26 開催	4	24
29	七タイベント~星に願いを~	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	・コロナ禍で行く場所がなくなったという地域へ向けて、外出の機会・場を提供する・ケアプラザの機能等の周知	5:地域		ケアプラザ入口に笹を設置し、来館者が飾 り付けをする。 7月初旬実施	1	30
30	ケアプラザ自習室	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	・青少年の健全な育成と居場所つくり ・ケアプラザの周知	4:子ども・青 少年		貸室を自習室として6日、解放する	6	3
31	クリスマスツリーを飾ろう	令和2年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	・コロナ禍で行く場所がなくなったという地域へ向けて、外出の機会・場を提供する・ケアプラザの機能等の周知	5:地域		ケアプラザ入口にクリスマスツリーを(壁面)設置し、来館者が飾り付けをする。 12 月初旬より25日まで実施	1	30

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3)

7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合計	
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
32	いずみ中央チャレンジウィーク 福祉用具体験会	令和3年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取り 組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、福祉用具体験会を開催し、自宅で安全に過ごすためにどのような福祉用具があるのか、知っていただくきっかけとする。			福祉用具センターの方を講師とし、車椅子 や介護用ベッド、手すり等を展示し使い方 の説明を行う。	1	14

令和3年度「横浜市いずみ中央地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	17,244,712		17,244,712	17,619,750	△ 375,038	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	5,800	△ 5,800	
雑入	0	0	0	22,670	△ 22,670	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	1,550	△ 1,550	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,644,881	0	21,644,881	17,648,220	3,996,661	

支出の部	当初予算額	 補正額	予算現額	 決算額		
科目	日初了异科 (A)	(B)	了异巩积 (C=A+B)	次昇額 (D)	左り (C-D)	説明
本俸	11,313,000	0		10,305,319	1,007,681	
社会保険料	7,778,255		7,778,255	7,538,038	240,217	
手当計	1,218,186		1,218,186	1,011,258	206,928	
健康診断費	2,056,151		2,056,151	1,510,026	546,125	
勤労者福祉共済掛金	55,294		55,294	50,621	4,673	C 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
退職給付引当金繰入額	8,728		8,728	8,250	478	7 1 3 4 0/0 2
	194,204		194,204	183,563	10,641	
その他	2,182		2,182	3,563	△ 1,381	
務費	1,358,000	0	1,000,000	2,317,747	△ 959,747	
旅費	3,349		3,349	18,922	△ 15,573	
消耗品費	343,483		343,483	140,933	202,550	
会議賄い費	1,099		1,099	4,688	△ 3,589	
印刷製本費	125,119		125,119	140,530	Δ 15,411	
通信費	151,756		151,756	349,030	△ 197,274	
使用料及び賃借料	20,712	0		21,120	△ 408	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	20,712		20,712	21,120	△ 408	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	6,710		6,710	0	6,710	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	11,904		11,904	25,522	Δ 13,618	
職員等研修費	3,359		3,359	2,086	1,273	
振込手数料	12,471		12,471	41,389	△ 28,918	
リース料	63,422		63,422	155,856	△ 92,434	
手数料	11,941		11,941	0	11,941	
地域協力費	12,523		12,523	11,250	1,273	
その他	590,152		590,152	1,406,421	△ 816,269	
業費	306,000	0	306,000	43,279	262,721	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	264,000		264,000	43,279	220,721	
その他			0		0	
理費	6,676,000	0	6,676,000	6,485,444	190,556	
光熱水費	3,207,343		3,207,343	3,657,926	△ 450,583	
清掃費	1,971,539		1,971,539	1,167,227	804,312	
機械警備費	136,913		136,913	157,672	△ 20,759	
設備保全費	1,060,205	0		1,215,743	△ 155,538	
空調衛生設備保守	350,638		350,638	381,041	△ 30,403	
	33,277		33,277	38,325	△ 5,048	
電気設備保守	65,305		65,305	122,139	△ 56,834	
害虫駆除清掃保守	58,207		58,207	43,798	14,409	
駐車場設備保全費	119,798		119,798	137,963	△ 18,165	
その他保全費	432,980		432,980	492,477	△ 59,497	
共益費	432,960		432,960	96,356	△ 96,356	
その他	200,000		200,000			
その他 緒費	300,000		300,000	190,520	109,480	予算:指定額
·精貝 ·租公課	474,000	0	474,000	867,738		
事業所税	905,040	0	905,040	0	905,040	
	005.015		0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
で Tught	612,841		612,841		612,841	
差引	21,644,881	0	, ,	20,019,527 \triangle 2,371,307	1,625,354 2,371,307	
*** J1	0	0	0	A 2,0/1,00/	2,071,007	
自主事業費 収入	0	0		5,800	△ 5,800	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	43,279	220,721	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 37,479	△ 226,521	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	n	21,120	A 21 120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	20,712	0	20,712	21,120	Δ 21,120 Λ 400	 目的外使用許可(自販機)による横浜市への3
第四計司 - 日前外体田計司に関わる原士	20,712	U	20,712	21,120	<u> </u>	

0

△ 20,712

△ 20,712

△ 20,712 ※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

管理許可・目的外使用許可に関わる収支

令和3年度「横浜市いずみ中央地域ケアプラザ(施設名)」 収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
110	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B/L9/3
指定管理料【包括】	30,079,862		30,079,862	30,107,084	△ 27,222	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	83,300	△ 83,300	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			1,865,500	16,500	1,849,000	
雑入	0	0	0	71,160	△ 71,160	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	71,160	△ 71,160	
その他	1,865,500		1,865,500		1,865,500	
収入合計	37,901,362	0	37,901,362	36,234,044	1,667,318	

支出の部

支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
神田	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	高光·丹
人件費	32,689,000	0	32,689,000	33,551,137	△ 862,137	
本俸	18,517,794		18,517,794	18,973,500		
社会保険料	4,613,881		4,613,881	4,450,595	·	
手当計	8,898,199		8,898,199	9,287,445	△ 389,246	
健康診断費	0		0	50,973	△ 50,973	
勤労者福祉共済掛金	0		0	33,750	△ 33,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	659,126		659,126	750,937	△ 91,811	
その他	0		0	3,937	△ 3,937	
<u> </u>	1,303,000	0	1,303,000	1,483,968	△ 180,968	
旅費	30,600		30,600	31,848	△ 1,248	
消耗品費	986,800		986,800	65,934	920,866	
会議賄い費	0		0	0		
印刷製本費	23,800		23,800	110,121	△ 86,321	
通信費	64,600		64,600	294,373	△ 229,773	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0		
備品購入費	0		0	0		
図書購入費	0		0 400	0 0 500	, , ,	
施設賠償責任保険	3,400		3,400	25,522	△ 22,122	
職員等研修費 振込手数料	3 400		2 400	3,766	,	
ガンナダ科	3,400		3,400	,	-	
手数料	10,200 3,400		10,200 3,400	48,276 0		
地域協力費	3,400		3,400 0	11,250	-	
その他	176,800		176,800	851,565		
事業費	1,190,000	0	1,190,000		210,603	
協力医	630,000		630,000			- bother like all shorts
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000	210,256		
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	151,000		151,000	103,267	47,733	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	309,000		309,000	35,874	273,126	
その他			0	0	0	
	1,775,000	0	1,775,000	1,723,964	51,036	
光熱水費	919,758		919,758	972,360	△ 52,602	
清掃費	523,526		523,526	310,275	213,251	
機械警備費	30,156		30,156	41,912	△ 11,756	
設備保全費	256,326	0	256,326	323,161	△ 66,835	
空調衛生設備保守	90,468		90,468	101,287	△ 10,819	
消防設備保守	0		0	10,185	-	
電気設備保守	15,078		15,078	32,466		
害虫駆除清掃保守	15,078		15,078			
駐車場設備保全費	30,156		30,156	36,673	△ 6,517	
その他保全費	105,546		105,546	130,908	△ 25,362	
共益費	0		0	25,612	△ 25,612	
その他	45,234		45,234	50,644	△ 5,410	
多繕費 	126,000		126,000	157,148		
	52,756	0	52,756	0	52,756	
事業所税			0		0	
消費税	52,756		52,756		52,756	
印紙税	+		0		0	
その他 そ の他	765 606		765.600		765.600	
との他 支出合計	765,606 37,901,362	0	765,606	27 005 614	765,606 5.749	
差引	37,901,362	0	37,901,362 0	37,895,614 Δ 1,661,570		
Æ.N	J O	U	0	A 1,001,070	1,001,070	1
自主事業費 収入	0	0	0	99,800	△ 99,800	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000		210,603	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000		-	
ロエテボーバス	<u> </u>	U	△ J00,000	△ ∠ 1 0,007	<u> </u>	l
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0			目的外使用許可(自販機)による横浜市への支上
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0		, , ,	
			U		L O	<u> </u>

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:いずみ中央地域ケアプラt

3年4月1日~4年3月31日

(単位:千円)

科目		科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			認知通所介護			通所介護			第1号通所介護				
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引		
	介護保険収入		5,518	4,932	585	6,76	8 6,195	573	21,654	20,483	1,171	34,186	19,191	14,995	81,336	68,500	12,836	7,272		7,272		
	その他		0	0	0		0 0	0	80	659	-579		3,339	-3,339	503	15,939	-15,437	C	(0 0		
ıl ə		事業·負担金収入			0			0		0	0		2,189	-2,189		8,457	-8,457			0		
収 入		受入研修			0			0		0	0			0	19		19			0		
•		利用者外給食費			0			0			0			0	482	455	27			0		
		維収入			0			0			0		1	-1	2	3	-2			0		
		認定調査			0			0	80	111	-31			0		-	0			0		
		その他			0			0		549	-549		1,150	-1,150		7,023	-7,023			0		
	収	· !入合計(A)	5,518	4,932	585	6,76	8 6,195	573	21,734	21,142	592	34,186	22,531	11,655	81,839	84,439	-2,600	7,272	(0 7,272		
	人件費		1,565	1,778	-213			0	18,983	17,026	1,957	23,444	22,795	648	68,350	72,242	-3,891			0		
	事務費		8,145	464	7,681	l t		0	1,278	1,491	-213	2,043	2,605	-562	6,146	8,138	-1,992			0		
	事業費			34	-34	Ī			0	347	179	168	2,373	3,028	-654	12,141	11,916	225	-		0	
	管理費			0	0	1 1		0			0	1,606	504	1,102	2,154	1,598	556	1		0		
	その他		0	7,566	-7,566	*** 第1号介護 ** _ 予防支援 _ _ に合算計 _ _ 上 _	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	491	-491		(0 0		
		利用者負担軽減額			0		予防支援		0		0	0	0		0	0		0	通所介護		0	
支出		消費税			0				0		0	0	0		0	0		0	─ に合算計 - 上		0	
щ		介護予防プラン委託料		7,566	-7,566			0			0			0			0			0		
					0			0			0			0			0			0		
					0					0			0			0			0			0
					0					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0		491	-491			0		
	支	出合計(B)	9,710	9,842	-132		0 0	0	20,609	18,696	1,913	29,466	28,932	534	88,791	94,383	-5,592	C	(0 0		
	収支(A)-(B)	-4,192	-4,910	717	6,76	8 6,195	573	1,125	2,446	-1,321	4,720	-6,401	11,122	-6,952	-9,944	2,992	7,272	(0 7,272		

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。